

3月

## 高野長英記念館の草木

### 早春

3月は 草木の芽が張る「草木張月」とも呼ばれて 大地の草花が咲き始める時期となります  
新年度におけ 希望に満ち満ちた区切りの月となりますように…



記念館 雪景色

(撮影 2月22日)

\*暖冬とはいえ、前日の夕方から明け方にかけて降り積もった雪。長英記念館周辺の草木の開花には、もう少し時間という栄養が必要なようです。周囲に惑わされず、おのれの開花のタイミングで咲き誇ってほしいと願っています。

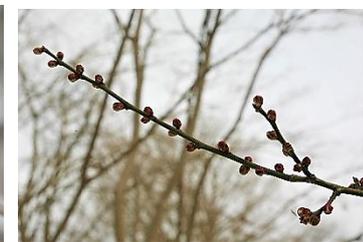


アジサイ

チャノキ

\*雪に覆われたアジサイ。着実に芽吹き始めています。生命の尊さを感じます。わずかですがチャノキに新芽が観察できます。雪の重みに耐え、いつも勇気を与えてくれます。

(撮影 2月22日・23日)



ウメ

(撮影 2月23日)

\*長英記念館周辺には2本のウメの木があります。沿岸南部では、ウメやシキザクラに花が付き、開花しているとのこと。まだまだ記念館のウメはこれからです。古代万葉の時代は、花見といえば、桜ではなく、梅だったそうです。

「人はいさ 心もしらず ふるさとは 花ぞむかしの 香にほいけり」(紀貫之)

世の中は日々、激変しています。梅の香りは、万葉の時代も、令和の時代も、そして今も変わらないと思います。  
激動・激変の世の中にあっても、日々長英と同様に真実を追い求められたらと思っています。